2019 年度実施概要

学校名

横浜市立　幸ケ谷小学校

採択活動名

みんなで作ろう　大好き　ハマの海

取り組みの概要

〇推進役となる 4 年生では、市内で唯一の自然浜がある「野島」（横浜市金沢区）での宿泊体験学習、本校近隣にある「高島水際線公園・潮入りの池」や「国土交通省横浜港湾空港技術調査事務所（横浜技調）・人工干潟」での活動を通して、身近にある横浜の海の生物多様性を実感し、愛着をもつとともに、全校で取り組む ESD、持続可能性の視点から学習を深めていった。

〇５年生では、昨年度取り組んだ上記内容を生かして、地域の海の環境問題に取り組んだ。マイクロプラスチックを中心とした海のゴミ問題について地域の調査を行い、「環境科学研究所」の方の話から現状を知るとともに、「東京湾大感謝祭」、「学習発表会」などの場を生かして、学んだことを発信していった。

〇全校での取り組みとして、2016 年に設置した「海水槽」を活用し、上記の活動により出会った生き物を紹介する活動を行った。委員会活動として５・６年児童が水槽の周りを含め常設発信スペースとするとともに、全校児童の「海の生き物の多様性」への関心を高める環境づくりを進めた。

活動中の写真

実施単元名　※実施した単元の数に応じて記載してください

1. 未来へつなげよう　～マイクロプラスチックのないきれいな海をめざして～（４年・総合）
2. 私たちの知らない　マイクロプラスチックの世界（５年・総合）